平成19年度	事務事業評価表	担当	都市開発部	開発部 区画整理課			内線等	23	15
事務事業名	蒲郡中部土地区画整理		事業 コード	3 . 建	設事業(	ハード	事業)		
根拠法令等	土地区画整理法・都市		A法令						

# 総合計画での位置付け

基本目標	2 . 快適でやすらぎのあるまちづくり	施策名	市街地整備
------	---------------------	-----	-------

# 事務事業の内容

対象	(受益者)	地区面積53.31haの土地権利者及び住民に対して							
手	段	道路、公園等公共施設の整備改善及び宅地の利用促進を図り							
想定	する成果	健全な市街地を形成する。							

# 事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
工事費	22,375,500円	19,144,650円	20,300,000円
補償費	313,252,775円	223,790,706円	402,400,000円
事業費	403,419,415円	318,795,648円	437,099,000円
建物移転累計	272戸	281戸	293戸
事業費累計	12,017,064千円	12,335,860千円	12,772,959千円

# 成果指標

成果指標名	事業進捗率	建物移転率
成果指標の説明	事業費累計/総事業費×100 (19,690,000千円)	建物移転累計戸数 / 総建物移転戸数 × 100 (455戸)

#### 事業の進捗状況 ( 土地区画整理事業特別 会計 )

事業	事業の進捗状況 (土地区画整理事業特別 会計 ) (									(単位:千	円)		
	平成18年度決算(実績)					平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果排	旨標 61.0%				62.7%			64.9%					
成果排	成果指標 59.8%			61.8%			64.4%						
	事業費	400,469					317,883			490,226			
車光準	人件費			5	3,710	49,984			50,993			993	
事業費	(人数)	正規	6.9	非常勤		正規	6.4	非常勤		正規	6.5	非常勤	
	合計			45	4,179	367,867			541,219				
	国	105,840				67,400			140,620				
	県												
財源内訳	市債	128,400				112,800			183,900				
	その他	40,921				42,734			12,160				
	一般財源			17	9,018	144,933			204,539				

### 事務事業内容の評価

	3 W 3 N 1 0 H 7 H 1 H									
TΞ	項目		課内	課内評価		評価	評価の説明 ( 問題点 )			
垻	F	╡	19評価	16評価	19評価	16評価	計1402就明(10超点)			
達	成	度	1	1	1	1	事業計画を3度変更してS62~H24で進めているが、当初の 計画からは相当遅れている。			
経済	育効率	性	2	2	2	2	370百万円/haで費用対効果(B/C)は1.10となり完成後の効果がある。			
事務	<b>务</b> 効率	性	1	1	1	1	移転希望者を優先的に補償してきた為、虫食い状態の空き 地となり連続した用地が確保できず公共施設整備率が低 い。			
必	要	性	3	3	3	3	道路公園等の公共施設が脆弱で防災上からも問題があるので、都市計画道路等の公共施設の整備を早期に行い、健全な市街地を形成する必要がある。			
小	言	+	7	7	7	7				
施策~	への貢	献度	2	-	2	-	地区を決めて面的に整備する為、まちづくりの手法として は効果的であり費用対効果も認められるが、総事業費がか かり過ぎる。			
合	言	+	9	7	9	7				

## 達成度等各項目は、0~3点までの4段階評価

総合評価	В	В	В	В	財源不足と建物移転に計画性が無く、都市計画道路や公園 等公共施設の整備が遅れている。事業の長期化は地権者の 権利を制限するので問題がある。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A~Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」

まちづくり総合支援事業の事業期間がH17で終わるが、まだ多くの事業が残っているので、まちづくり交付金の導入が必要。

上記改善点の実施状況

まちづくり交付金は国庫補助金67,400千円の内55,600千円で82%を占めている。

# 今後さらに改善すべき点

事業進捗をはかるだけの充分な予算の確保が困難な為、投 資効果がはかれるよう重点路線を決め、その路線開通の支 障となる物件を優先して補償を進めて行く必要がある。

#### 平成21年度予算に反映する項目

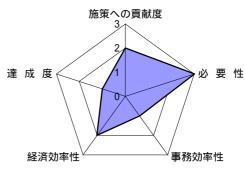
市の南北道路の主要幹線になる本宿線の全線開通にむけ、 地下埋設物の移設等を行う。また、迂回路となる区画道路 (6.3号線)の全通のための予算を確保する。

今後の方向性

# 拡大、充実

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要 性を、また施策名がその他のものは施策 への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点